

平成 28 年 6 月 15 日発行 鷹山宇一記念美術館友の会

〒 039-2501 青森県上北郡七戸町字荒熊内 67-94 七戸町立鷹山宇一記念美術館内

TEL 0176-62-5858 FAX 0176-62-5860 e-mail info@takayamamuseum.jp http://www.takayamamuseum.jp/



牧歌

さだまさしの「風に立つライオン」をご存知ですか。ナイロビで医療活動をしていた日本人医師の実話をもとに「人間の原点」「本当の幸せ」を壮大な情景とそこに暮らす人々たちを通して、私たちに問いかけている、スケールの大きな曲で映画にもなりました。

—この偉大な自然の中で病と向き合えば神様についてヒトについて考えるものですね。—中略—診療所に集まる人々は病気だけど、少なくとも心は僕より健康です—

病や死は生者に必ず訪れるものです。しかし自分の不幸を呪うことなく受け入れる大きな力は、「全ては神の思召し」と達感した者しか味わえない醍醐味でもあります。「牧歌」の牧童は少年か少女か、父がいなくなつた今は知るよしもありませんが、平安な一日がおくれた安堵感を醸し出しているこの作品は歳を重ねるたび深く心に響いてきます。決して望んだ仕事でないかも知れないが、天与の職と信じて悠然と時の流れの中で生きていく事はどんな時代でも困難なことです。

それでも—風に向かつて立つライオンのようによどみない生命を生きたい—と、さだは歌っています。絵画も音楽も芸術は「剣難の道を切り開く力」と信じ私は心の支えにしていきます。

JASRAC 出 10009006-901

館長 鷹山ひばり

模型のタミヤがやってきた展

—永遠に僕らの心は少年さ!!—

8月6日(土)→9月4日(日)

タミヤの魅力伝えます

この夏、美術館に模型のタミヤがやってきます!

タミヤと聞いて何を思い浮かべるでしょう。プラモデル?ミニ四駆?ラジコン?名前は聞いたことある、という方も多いのではないのでしょうか。

(株)タミヤは、戦後から現在に至るまで、日本の模型文化の一翼を担ってきた模型メーカーです。当時は、木材加工業を営んおり、その頃の模型は木で作られていました。

外国から日

本へプラスチック製の模型、いわゆる「プラモデル」が入ってきたのは昭和30年代。現(株)タミヤの会長である、田宮俊作氏は昭和30年代半ばより、再



現性にこだわったプラモデルを

次々に発表しました。また、プラモデルにとどまらず、ミニ四

駆といった動く模型の制作にも取り

組み、少年たちの心はもちろん、大

人たちの心をも夢中にさせました。そして今もなお、多くの人の心をつかみ、タミヤファンを

生み続けています。

この夏はタミヤ展へ!

本展覧会

は、タミヤの木製模型やプラモデル、ラジオコントロール、ミニ四駆、ジオラ



マなどを展示し、

戦後の模型の歴史と共に、日本の「模型文化」を築き上げてきたタミヤの魅力



美術館で素敵な夏の思い出を作ませんか?

鷹山宇一記念美術館特別展

「模型のタミヤがやってきた展—永遠に僕らの心は少年さ!!—」

8月6日(土)～9月4日(日) 会期中無休

開館時間：10:00～18:00 (最終入館17:30)

入館料：一般・大学850円、中・高生500円、小学生300円

をご紹介します。

期間中には、様々なイベントも予定しております。

是非、ご家族、ご友人をお誘いの上、ご来館ください

鷹山宇一記念美術館

美術館ニュース

春の特別展

『片岡鶴太郎展 四季彩花』

4月23日(土)

～6月26日(日)

まで開催していま

した春の特別展『片

岡鶴太郎展 四季

彩花』の65日間の様子を、ご紹介しま

す。

友の会限定トークショー

5月4日(水)

に友の会限定で

片岡鶴太郎氏に

よるアートパフ

オーマンズが行

われ、120名

の方が参加してくださり、片岡氏の軽

快なトークで会場は盛り上がりを見せ



ていました。しかし

一転、いざ絵を描き

始めるとその真剣な

眼差しはまさに「画

家片岡鶴太郎」。完

成したのは赤と青の

りんごの絵。素朴で

優しい色合い、絵か

らにじみ出るその親

しみやすさは、鶴太郎氏そのものよ

うでした。

サイン会

5月5日(木)にはサイン会が午前

と午後各先着100名で行われまし

た。開館前からお客様が列を作り、そ

の時をまだかまだかと待ち望んでいま

した。予想をはるかに超えるお客様で、

片岡氏のその人気ぶりを再確認しまし

た。サイン会後は、片岡氏のご厚意で

ミニトークショーも行われ、会場内は

お客様の笑い声であふれていました。

サインをしてもらった作品集を嬉しそ

うに抱えて帰って行くお客様の笑顔が

たくさん見られました。



鶴太郎さん、トークショー、サイン

会と素敵な時間をありがとうございました。

した。

来館者数10000人突破!!

5月9日(月)に片岡鶴太郎展の

来館者が5000人目を迎え、さら

に6月10日(金)には10000

人目のお客様をお迎えすることがで

きました。

記念すべ

き5000

人目のお客

様は八戸市

からお越し

の3名様。

「夢みたい」ととても喜んでいた

きました。

5000人目のお客様



サインをしている様子です。お一人ずつ握手もしていただきました。

そして10000人目のお客様は新

郷村よりお越しの4名様です。おばあ

ちゃんの退院祝い

として美術館を選

んでくれたそうで

す。

期間中、本当に

たくさんの方に足

を運んでいただ

き、大変うれしく思っております。皆

様のご来館ありがとうございます。

次回常設展示

『鷹山宇一の世界展』

スケジュール変更のお知らせ

誠に勝手ながら、次回常設展示『鷹

山宇一の世界展』のスケジュールを変

更させていただきます。皆様には大変

ご迷惑をおかけいたしますが、ご承知

おきくださいますよう、何卒よろしく

お願い申し上げます。▽常設展示『鷹

山宇一の世界展』7月5日(火)～7

月24日(日)▽展示替え休館7月2

5日(月)～8月5日(金)



10000人目のお客様

平成28年度

鷹山宇一記念美術館ものづくりワークショップ

「美術館アートクラブ」

はじまりました!!

平成28年度「美術館アートクラブ」が4月からはじまりました!! 毎月第3日曜日に講師の佐伯知美先生をお迎えして、アートにふれる内容でものづくりに挑戦していきます。



◆4月17日(日)は、パステルを使って【花を描く】です。今回は3名の参加者の方とスタンプも挑戦しました。色の三原色である赤・

青・黄と緑の4色の系統のパステルを使い花びらを表現していきます。花びらは各自でハートの形にくり抜いているので、大きさや形がそれぞれ違い、それを合わせているので、形も色も違う個性あふれるきれいなお花が完成です。皆さんとても真剣で、色の組み合わせや配置に戸惑いながらも楽しそうに作品を仕上げ、見せ合っていました。



◆5月22日(日)は【顔彩で描く】です。今回は6名の方が参加しました。4月23日から開催しております

「片岡鶴太郎展―四季彩花―」の作品を鑑賞してから、果物・野菜の「いちご・しいたけ・アスパラガス・

チーフを顔彩で描きました。実際に展示されている作品の中にも果物や野菜が描かれています。鑑賞することでモチーフをどのように画面に配置すればよいか皆さんのイメージが膨らんだようで、とても初めて描いたとは思えない程すてきな作品に仕上がりました!



今回初めて参加された方もおりましたが、果物や野菜を貸し借りしたり、できた作品をお互いに見せ合い、

話に花を咲かせとても楽しい時間となりました。

参加していただきました皆様楽しい時間をありがとうございました。

「美術館アートクラブ」はまだまだ活動いたします。興味のある方は一度見学されてみてはいかがでしょうか? きつと参加されている方々の真剣さそして楽しさが伝わってくると思います



【美術館アートクラブ日程(予定)】

対象年齢・・・小学3年生～一般
定員・・・各回10名
費用・・・各回500円
時間・・・10時～12時

☆内容が変更となる場合があります。

☆詳しくは当館フェイスブックに掲載いたします。フェイスブックがご覧になれない場合は美術館までお問い合わせください。

皆様のお申し込みをお待ちしております。

3/19 「アルバム づくり」	2/19 「七宝焼づくり」	1/15 「パステル画」	11/20・12/18 「年賀状版画 づくり」
-----------------------	------------------	-----------------	-------------------------------

9/18・10/16 「刺繍か菱刺し」	7/17 費用 700円(予定) 「野菜を彫る」
------------------------	-----------------------------------

【配布してありましたチラシの内容に変更がございました。】
 ・7/17は内容・金額が変更となっております。
 ・9/18は内容が変更となっております。

■ 美術館 日誌 ■

◇4月◇

1日(金) 辞令交付式 6日(水) 生涯学習課来館 8日(金) ホームページ内容打合せ(ZAI佐々木様・遠藤・織川) 14日(木) グッズ打合せ(くろちく松永様・成田・織川) 16日(土) 七彩会(2F)、友の会監査会(応接室) 17日(日) ワークショップ・(パステル画) 花を描く(講師・佐伯氏) 18日(月) 鶴太郎展打合せ(オギノマネージメントコーポレーション)社長他来館) 19日(火) 21日(木) 展示替休館 22日(金) 片岡鶴太郎展レセプション 23日(土) 片岡鶴太郎展初日 29日(金) 階段手摺取付工事

◇5月◇

2日(月) タミヤ展打合せ(RAB・RABサービス・鷹山館長・遠藤) 4日(水) 片岡鶴太郎氏トークショー 5日(木) 片岡鶴太郎氏サイン会 7日(土) 八戸ペンクラブ講演(八戸出張/鷹山館長) 10日(火) 月館作品搬入(彩画堂) 11日(水) 会計監査(成田) 12日(木) 団体(遠藤解説) 14日(土) 理事会 15日(日) 商工婦人部つじ祭り団体 18日(水) タミヤ展打合せ(タミヤ新田様来館) 22日(日) ワークショップ・顔彩で描く(講師・佐伯氏)、七彩会 27日(金) タミヤ打合せ(RAB佐々木様・鷹山館長) 29日(日) 評議員会

◇6月◇

2日(木) 博物館協会総会(青森県立郷土館/鷹山館長) 3日(金) タミヤ展打合せ(RABサービス佐藤様・鷹山館長・遠藤) 7日(日) タミヤ展打合せ(RABサービス佐藤様来館) 団体・横浜連合婦人会 24名 11日(土) 友の会総会 13日(月) 団体・白山台社会福祉協議会 13名 15日(水) 団体・黒石市中部公民館 40名(遠藤解説) 16日(木) 団体・いぶき 20名 団体・大畑町町内会連合会 10名以上 18日(土) 七彩会 団体・南郷公民館 22名 19日(日) ワークショップ・マープリング体験(講師・佐伯氏) 21日(火) 団体・むつ中央公民館婦人学級研修会 21名 22日(水) 友の会会報入稿(柏文社) 26日(日) 片岡鶴太郎展最終日 27日(月) 展示替休館、施設招待日 28日(火) 30日(木) 展示替休館



片岡鶴太郎展の様子

職員紹介

◇学芸員◇



遠藤 未奈子さん

4月から学芸員として採用されました遠藤未奈子と申します。

私は山形県出身で、4月に大学を卒業し、縁あってここ七戸にやって参りました。大学は仙台の東北福祉大学総合福祉学部で、名前の通り主に福祉のことを学んでいました。私自身、このような道を歩んできた学芸員はなかなかいないと思っています。大学時代に美術館でアルバイトを始めたことをきっかけに、美術館で働くことに興味を持ち、学芸員という職業を知りました。そこで働く学芸員の姿はとてもキラキラしていて、いつしか、私もあのような仕事がしたいと思うようになりました。それまでは、周りの皆と同じように福祉の仕事に就くことを考えていたのですが、一転して学芸員の資格を取得することだけに切り替えて勉強に励みました。そんな私が今、まさか本当に学芸員として働いているとは正直驚きです。

学芸員というにはまだまだ頼りない私ですが、福祉の心を学んだからこそ「人と人とのつながり」を大切にして、多くの人に愛される美術館づくりをしていきたいと思っています。

どうぞ皆様、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いたします。

◇教育普及員補助◇



江刺家 泉さん

四月から教育普及員補助として勤務しております江刺家泉と申します。

短大を卒業し、青森県立郷土館に解説員として四年程努めていましたが、それ以降は、暫く専業主婦として、子育てに専念し、ここ数年は別の仕事に従事して来ました。この度ご縁があり、美術館での仕事に就く機会に恵まれました。しかし、何かと慣れない事が多く、至らない面も多々あると思いますが、美術館の一員として、皆様に喜んで頂けるよう、努力して参りたいと思います。

どうぞご指導ご鞭撻の程宜しくお願致します。



新たな職員を迎え平成28年度がスタート致しました。美術館を皆様どうぞ宜しくお願い致します。



彫刻家鈴木正治の
作品を訪ねてⅡ
—石彫・木彫・水墨画—

十和田市 小川辰子

鈴木正治(1919～2008)の作品を訪ねる初回は、鷹山宇一記念美術館と同じ七戸町にある青岩寺境内にある石彫を紹介します。鈴木さんは1983年(62歳)と翌1984年(63歳)の2回、七戸町に滞在し、大小の石に命を吹き込むように制作しました。

山門をくぐり参道を進むと、左に観音堂と水子地藏があり、その近くに作品は点在しています。自然石に可愛らしいお地藏さんがたくさん彫られてあり、三十年以上経た今では周囲の樹木や草花ともすっかり馴染み、心が和みます。



不動(ウゴカズ) ①

もっとも大きな作品は本堂前の大きな松の木の下にあるだるま石に彫られた「不動(ウゴカズ) (1983年5月)」です。鈴木さんが生涯にわたって彫り続けた不動明王であり、大きな

目でこちらを凝視し、右手に剣を持ち、左手に縄を持っています。そのウゴカズについて、鈴木さんは「絶体絶命ではない許しの意味がその縄にあるから良いのだ」と仰っていました。



臥地藏 ④

鈴木さんの優しさがその解釈に表れており、他にも庭石に線描彫刻した臥地藏などをじっくり見ていると、穏やかな気持ちになり、思わず手を合わせてしまいます。



地藏 ⑦



こどもたち ⑥

他に月と日、こどもたち、道標、雨垂れ受け(これなど「雨垂れ石を穿つ」そのまま感心します)など20点余りの作品が境内にあり、気軽にご覧いただけます。



臥地藏 ⑤



道標 ②



雨垂れ受け ⑧



小さな子どもがぐって遊ぶようにと制作 ⑨

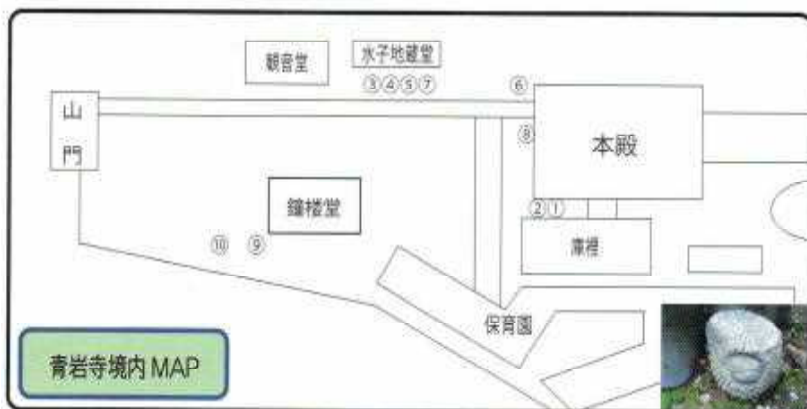
鷹山美術館にいらした際は、その足で青岩寺に寄ってみてはいかがでしょうか。



狛犬 ⑩



鈴木正治氏



<プロフィール>

1919年～2008年。青森市生まれ。少年時代から、絵や彫刻に動む。弘前工業高校、中央美術学園(通信制)を経て、アンデパンダン展等に出品。独自の作風を築き、素材を選ばず、何にでも彫り、且つ描いた。青森の風土、人々の中で、生涯、作品制作一筋に生きた。イタリア(ピエトラサンタ)、フランス(パリ他)アメリカ(バーモント州)でも制作。木彫、石彫、油絵、墨絵、エッチング、エンボス等、青森を中心に岩手から、屋久島まで、多くの作品を残した。

「箱根アートめぐり!! 3日間」

平成28年度友の会秋の研修旅行をご案内致します。

本年度は、多くの美術館が点在しアートが熱い神奈川県箱根町ほかの美術館を巡る研修旅行を企画しました。

詳細は別添チラシをご参照下さい。

なお、大人の休日倶楽部ジパング会員の方の特典を考慮して、非会員の方との参加費が異なります。詳細はチラシのほか事務局にお問い合わせ下さい。



彫刻の森美術館



成川美術館より
芦ノ湖を望む

平成28年度 秋の研修旅行

日 時:平成28年10月18日～10月20日
 研修先:神奈川県箱根町・東京都内
 参加費: 83,000円(ジパング会員)
 90,000円(ジパング非会員)
 募集人員:先着20名(最少催行人員は15名)
 申込締切:平成28年8月31日(水)
 旅行説明会:平成28年9月10日(土) 13:00
 申込先・問い合わせ先:鷹山宇一記念美術館

研修行程(予定)

1日目:東北新幹線～東京経由～貸切バス
 箱根芦ノ湖海賊遊覧船～
 成川美術館～ホテル小涌園泊
 2日目:貸切バス利用～ポーラ美術館、
 彫刻の森美術館、ラリック美術館他
 研修先を参加者と協議して決定
 ～東京都内ホテル泊
 3日目:都内フリータイム～東北新幹線
 希望者にオプションツアー有り
 ※詳細日程は参加者と協議

新規会員入会お誘いのお願いと 友の会会員登録更新のお願い

平成27年度も会員の皆様には、友の会運営に多大なご理解とご協力をいただき、誠に有り難う御座います。早速に更新及び新規入会の手続きを行ってくださいますようお願い申し上げます。

平成28年度通常総会も終わり、新年度事業のスタートとなりましたが皆様には一層のご理解とご協力を賜りたく、特に新規会員の勧誘をお願い申し上げます。尚、更新及び新規入会手続きは、美術館窓口と郵便振替により随時行っておりますので、会員各位のお力添えをお願い致します。

○友の会の事業内容

- ①県内外美術館研修視察旅行(年2～3回)
- ②海外美術館研修旅行
- ③美術館作品購入基金への協力
- ④鷹山宇一記念美術館ボランティア協力
- ⑤会報の発行
- ⑥その他(美術講演会の開催等)

○一般会員 特会費

- ①無料入館券3枚。会員証提示により入館料2割引
- ②ミニシアターグッズ1割引
- ③研修会、講演会への招待、優待
- ④他美術館等の視察研修への優待参加
- ⑤会報の配布

○特別会員 特会費

- ①一般会員特典に加えて個人・法人会員とも本人及び同伴者1名まで無料入館
- ②新規加入の方に画集1冊贈呈

○賛助会員 特会費

- ①一般会員特典に加えて個人・法人会員とも本人及び同伴者3名まで無料入館
- ②新規加入の方に画集1冊贈呈
- ③特別企画展の都度、招待券を贈呈

◇詳しくは、美術館までお問い合わせ下さい。

会報合本Ⅱ 発売中

- ★会報合本Ⅱ
- 一冊 千円
- 送料 実費
- 申込先 鷹山宇一記念美術館



★平成26年11月26日発行の17年記念誌として是非ともご購入下さい。

編集後記

★会報第83号をお届けします。鷹山宇一記念美術館友の会・新会長が決定。新たな体制のもとで美術館の発展に努めます。応援して参ります。今までの皆様には、誠にありがとうございます。ご理解とご協力を願います。

長い間役員を務められた皆様、感謝申し上げます。

引き続きお力添えをお願いします。

まめに継続しての発行を願います。

引き続きお力添えをお願いします。

願います。

(照井壽一)

「箱根アートめぐり!! 3日間」

平成28年度友の会秋の研修旅行をご案内致します。

本年度は、多くの美術館が点在しアートが熱い神奈川県箱根町ほかの美術館を巡る研修旅行を企画しました。

詳細は別添チラシをご参照下さい。

なお、大人の休日倶楽部ジパング会員の方の特典を考慮して、非会員の方との参加費が異なります。詳細はチラシのほか事務局にお問い合わせ下さい。



彫刻の森美術館



成川美術館より
芦ノ湖を望む

平成28年度 秋の研修旅行

日 時:平成28年10月18日～10月20日
 研修先:神奈川県箱根町・東京都内
 参加費: 83,000円(ジパング会員)
 90,000円(ジパング非会員)
 募集人員:先着20名(最少催行人員は15名)
 申込締切:平成28年8月31日(水)
 旅行説明会:平成28年9月10日(土) 13:00
 申込先・問い合わせ先:鷹山宇一記念美術館

研修行程(予定)

1日目:東北新幹線～東京経由～貸切バス
 箱根芦ノ湖海賊遊覧船～
 成川美術館～ホテル小涌園泊
 2日目:貸切バス利用～ポーラ美術館、
 彫刻の森美術館、ラリック美術館他
 研修先を参加者と協議して決定
 ～東京都内ホテル泊
 3日目:都内フリータイム～東北新幹線
 希望者にオプションツアー有り
 ※詳細日程は参加者と協議

新規会員入会お誘いのお願いと 友の会会員登録更新のお願い

平成27年度も会員の皆様には、友の会運営に多大なご理解とご協力をいただき、誠に有り難う御座います。早速に更新及び新規入会の手続きを行ってくださいますようお願い申し上げます。

平成28年度通常総会も終わり、新年度事業のスタートとなりましたが皆様には一層のご理解とご協力を賜りたく、特に新規会員の勧誘をお願い申し上げます。尚、更新及び新規入会手続きは、美術館窓口と郵便振替により随時行っておりますので、会員各位のお力添えをお願い致します。

○友の会の事業内容

- ①県内外美術館研修視察旅行(年2～3回)
- ②海外美術館研修旅行
- ③美術館作品購入基金への協力
- ④鷹山宇一記念美術館ボランティア協力
- ⑤会報の発行
- ⑥その他(美術講演会の開催等)

○一般会員

年会費 3千円
 特典 入館料2割引

○特別会員

年会費 1万円
 特典 一般会員特典に加えて
 ①会員証提示により個人・法人会員とも本人及び同伴者1名まで無料入館
 ②新規加入の方に画集1冊贈呈
 ③研修会、講演会への招待、優待
 ④他美術館等の視察研修への優待参加
 ⑤会報の配布

○賛助会員

年会費 2万円
 特典 一般会員特典に加えて
 ①会員証提示により個人・法人会員とも本人及び同伴者3名まで無料入館
 ②新規加入の方に画集1冊贈呈
 ③特別企画展の都度、招待券を贈呈

◇詳しくは、美術館までお問い合わせ下さい。

会報合本Ⅱ 発売中

★会報合本Ⅱ
 一冊 千円
 ・送料 実費
 ・申込先 鷹山宇一記念美術館



★平成27年度の17年記念誌として、是非ともご購入下さい。

編集後記

★会報第83号をお届けします。鷹山宇一記念美術館友の会・新会長が決定。新たな体制のもとで美術館の発展に努めます。応援して参ります。今までの皆様には、誠にありがとうございます。ご理解とご協力を願います。

長い間役員を務められた皆様、感謝申し上げます。

引き続きお力をお借りいたします。

まめに継続しての開催を願います。

願います。

(照井壽一)